



今号の
内容

- ◆脊椎内視鏡手術を実施しました
- ◆屋内リンピック～in 徳島2021～
- ◆県民公開講座を開催しました

西良浩一教授による脊椎内視鏡手術を実施しました

高度先進関節脊椎センター開設1周年を記念し、徳島大学大学院整形外科 西良浩一教授に脊椎内視鏡手術を行っていただきました。西良教授は、患者様の身体に及ぼす侵襲が小さい内視鏡手術の開発・確立に貢献され、多くのプロスポーツ選手の腰痛治療も行われています。

三好病院は令和2年4月に高度先進関節脊椎センターを開設し、腰部脊柱管狭窄症や腰椎すべり症、椎間板ヘルニア、椎体骨折などの疾患に関して、一年間で80例の手術を行いました。術式としては、椎弓形成術や椎弓切除術、脊椎固定術、椎間板摘出術など脊椎の代表的な手術に加え、令和3年からは低侵襲脊椎手術も行っています。

今回、西良教授に腰椎椎間孔狭窄症に対する全内視鏡下腰椎椎間孔拡大術(FELF)を執刀していただきました。

腰椎椎間孔狭窄症は腰や下肢に痛みやしびれを生じる病気のひとつです。椎間孔(背骨の左右外側にある神経の出口)が何らかの原因で狭くなり、中を通る神経が圧迫されることによって症状が出現します。腰椎脊柱管狭窄症の症状と似ているため診断が難しく、脊椎専門医による確実な診断が必要になります。

FELFは微細な部位で操作を行うため、低侵襲脊椎手術の中でも特に高度な技術を必要とします。局所麻酔で背中の7cmくらい外側に直径8mmの内視鏡を設置し、テレビモニターを見ながら、ドリルを使って骨を削り、分厚くなった靭帯を切除します。患者様は意識があるため会話をしながら手術を進めていき、およそ1時間で終了します。従来の手術方法と比べ、創が小さいため術後の痛みが少なく、背骨を支える筋肉を温存できることなどから、患者様の身体の負担が少なく術後の回復が早い手術です。



三好病院では脊椎専門医と先進的な医療機器によって高度な手術が行えるようになりました。最新式の映像システムを導入しているため手術中の画像を鮮明に映し出し、細部まで十分観察しながら手術を進めることができます。また、事前に患者様のCT画像を元に、3Dプリンターで脊椎の実物大立体模型を作成し、進入経路や削る範囲を術前に確認することで、より安全な手術を提供できるよう取り組んでいます。

腰痛、下肢のしびれや痛み、歩行障害などでお悩みの方は、ぜひ一度三好病院の整形外科にご相談ください。



(左から) 酒井紀典医師、新田晃弘医師、
西良浩一医師、大歯浩一医師



屋内リンピック ~ in 徳島2021 ~

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、長期にわたる自粛生活により活動性が低下しています。そこで運動不足やストレスを解消するため、ここに屋内リンピックを開催します。

準備運動

肩甲骨はがし

肩こりの解消



- ①胸がV字になるように
- ②息を吐きながら両肘を後ろに引く
- ③肩甲骨を寄せたまま肘を下げ、脱力

腰痛ストレッチ



座って前傾



寝て両膝を抱える



寝て腰をねじる

競技

足踏み



ランジ



大きく一歩前に出して戻す

カーフレイズ



段差昇降



得点表

足踏み : [3.15 × 体重 × 時間(分)] カロリー

ランジ : [3.99 × 体重 × 時間(分)] カロリー

カーフレイズ : [2.94 × 体重 × 時間(分)] カロリー

段差昇降 : [4.2 × 体重 × 時間(分)] カロリー

つま先立ち

1分間に
10~15回

運動前後には水分をしっかりとりましょう。

自分のペースで運動を行い、それぞれの最高得点や金メダルを目指してください。

令和3年度県民公開講座を開催しました

令和3年7月11日(日)、三好病院内で県民公開講座を開催しました。

新型コロナウイルス感染対策のため、事前申込制として少人数による開催となりましたが、三好病院を応援する会、三好市医師会、美馬市医師会、三好市及び東みよし町をはじめ、多くの方々のご協力を得て盛況の内に終了しました。

講演会では、高山 哲治徳島大学大学院医歯薬学研究部消化器内科学教授が、「消化器がんの診断と治療」と題して講演を行いました。

がんの薬物療法は、様々な薬剤を組み合わせて治療を行うことが一般的ですが、これからは遺伝子単位の、より患者の状態に合わせた有効な治療法を選択できることが期待されています。

しかし、その薬剤が見つかっても、保険承認がされていないなどの問題があります。今後は承認薬剤が増え、患者に応じた治療がより幅広く受けられるかが課題となります。

また、近年、消化器のがん検診については、受診時の身体的負担が軽減していること、そしてまずはがん検診を受診することが重要であることを学びました。

講演後は、地域の方々から多くのご質問を頂き、活発に意見交換を行うことができました。

今回の講演会は、ご参加いただけなかった方々にも映像を通じて講演内容をお伝えするため、10月からそれぞれの市町村のケーブルテレビで放映します。ぜひご覧ください。



～県立三好病院基本理念～
『誠実』で『信頼』される病院となる

臨時看護師募集

随時募集しています。詳しくは当院ホームページをご覧下さい。
<http://www.miyoshi-hosp.jp>

〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ815-2
TEL 0883-72-1131 FAX 0883-72-6910
発行 徳島県立三好病院 広報委員会